JAだよりおおがた
Ogata
4
APRIL
2019 No.549

特集 フレッシュミズ青年部・女性部総会 04

今月の表紙 **石垣島の桜**

2018年３月、石垣島をふらり一人旅中に桜が咲いているのを見つけました。
いつも見ているものとは趣が違う花をみて、シャッターを切りました。
撮影／大潟村写真クラブ 小野　康道 さん

今月号の主な内容

02　あぐりプラザ情報・健康百科
03　女性部活動だより
06　報告　各住区での組合員説明会
08　フォトニュース
09　理事会報告・青年部活動報告と予定・フレミズだより・職員人事
10　初めてのお誕生日・新採用職員紹介

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。JAグループ
JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい
JA大潟村

あぐりプラザ トクトク情報

★Friday SALE（金曜日特売）開催予定日

4月12日㈮・4月19日㈮
5月 3 日㈮・5月10日㈮

★ポイント３倍day開催予定日

4月15日㈪・4月22日㈪・5月8日㈬

★ポイント２倍day開催予定日

4月20日㈯・4月30日㈫・5月10日㈮

★４月のあぐり特売開催予定日

4月25日㈭・26日㈮ の2日間

★日曜特売開催予定日

レジにて全商品5%割引!!

4月14日㈰・4月21日㈰
4月28日㈰・5月 5 日㈰
5月12日㈰

※当店ポイントカード提示のお客様に限ります。新規ポイント会員募集中!!（即日使用可能です。）
※一部除外品がございます。（テナント商品、雑誌、たばこ、市町村指定ゴミ袋 等）

営業時間

午前９時～午後７時
（日曜日も休まず営業しております）
お問い合わせは生活課（45-2214）まで。

健康百科

めまいへの対処法

佐久総合病院名誉院長
松　島　松　翠

急に立ち上がったときに、目の前が暗くなったり、クラクラッとする立ちくらみ。これはなぜ起こるのでしょうか。これを防ぐにはどうすればよいでしょうか。

めまいには、三つの種類があります。冒頭で述べたようなクラクラする立ちくらみは、めまいの中では最も多いものです。立ちくらみの主な原因は、起立時の急激な血圧低下で、脳への血流量が少なくなることです。普段から低血圧気味の方は、急に立ち上がらないように注意してください。もし症状が起きたら、横になって頭を低くしているのが良いでしょう。

二つ目のめまいはふわふわするめまいです。体がふわふわ浮かんでいるような、またはふらふら揺れているようなめまいです。患者さんによっては、宙に浮いているように感じたり、柔らかいソファーの上に立っているように感じることもあるようです。

これは過労や睡眠不足、ストレス、不安などで心身が不調なときに起きやすいとされています。その他、内耳の病気で起こったり、まれに脳の病気が原因の場合もあります。

三つ目は、ぐるぐる回るめまいです。自分や周囲が激しく回転しているように感じます。このタイプのめまいは、主に内耳の病気が原因で起こります。メニエール病や前庭神経炎などがあります。

対処法としては、十分に休んでもめまいが改善しなかったり、症状がつらい場合には、耳鼻咽喉科を受診してください。

めまいと同時に、激しい頭痛が起こる場合、手や脚のしびれやマヒが出る場合、ろれつが回らない場合は、できるだけ早く救急外来や脳神経外科を受けてください。

※このコラムは今回で終了します。

第417号

女性部「活動だより」

★新たな気持ちで頑張ります

総会にたくさんの方々に出席いただき、また多くの意見をいただきありがとうございました。新執行部６人で補いながら頑張ってまいります。

今年度は役員が少し増えましたので、さらに広く意見を聞きながら、充実した会（部）になるよう組織のあり方も含めて検討してまいります。そして、会員数の増加につながるよう魅力ある活動を目指しますので、今後ともよろしくお願いいたします。

（山本嘉子・栢森慶子）

★活動報告と各種会議報告

◎県ＪＡ女性正組合員大会～ＪＡ女性参画推進セミナー（２月19日）

執行部４名が参加しました。男女共同参画社会基本法にのっとり、男女共同参画社会の形成がはかられる中、ＪＡグループでは女性正組合員比率20％以上、女性役員２名以上の登用など、具体的な数値目標を掲げています。

午前は、第30回秋田県ＪＡ大会決議事項について～秋田県１ＪＡを目指して～と題し、人口減少、高齢化、組合員の減少、出資金の減少という変化に耐えてＪＡが存続するために、秋田県１ＪＡの実現をめざすという話でした。農家・組合員の農業所得向上と農業生産拡大のため、オール秋田体制で営農経済事業にひたむきに取り組む、というのがめざす姿です。そのためには組織の再編や組合員への十分な説明、協議、各ＪＡ間の財務格差の解消など、多くの課題に取り組む必要があるとのことでした。

午後は、ＪＡいわて花巻の高橋テツさんによる、「母ちゃんハウスだぁすこと共に」というお話でした。直売所の立ち上げ、運営の経験から、女性だからこそ小さなことから始める、そうすると後戻りもできる、などが成功の秘訣とのことでした。また、後のＪＡ理事、農業委員を務めた経験から、女性は農業者・生活者両面から見ることができる、具体的データに基づき提案・意見が言えるなど、お話していただきました。

（鈴木富士子記）

◎暮らしが楽しくなるカラー講座（３月５日）

総会後、あきた色育会代表のフリーアナウンサーでもある、宮野さおり氏より講演いただきました。

色には、集中力、想像力、コミュニケーション力を高める効果や、心理的効果、感情的効果、生理的効果があるとのことです。

また、眠れない時、便秘がちな時、食欲がない時、いらいらした時、若々しくしたい時には何色が良いのか、クイズを行いました。一人一人にカラーのカードが配られ、思い思い色のカードを上げていました。

（栢森慶子記）

◎男鹿ワカメ購入グループ（３月７日）

今年は暖冬だったのでワカメの育ちが早く、例年より一週間ほど早く届きました。漁港の方によると、３月初めの方が、湯通しした時に一番良い色が出るとのことでした。来年の注文は総会前にした方が良いかと思っています。

村民センターの調理室で、10人がワカメを芯から外すときは苦戦しましたが、その後は大鍋にお湯を沸かし、手際よくトロトロワカメや普通のワカメに仕上げました。今年のワカメも美味でした。19人が参加、125kgでした。

（齊藤美智子記）

◎加工部研修（３月12日）

県南の食文化としてテレビ各社等で放送された「寒天を使った料理」を学ぶため、加工部８名で美郷町の北ふれあい館に行きました。

県南のスーパーや道の駅などでは、寒天料理コーナーがにぎやかに、広い売り場を確保しています。雷寒天（卵を使って固めたボコボコとした寒天料理）が上手にできれば一人前の嫁と言われるくらい、寒天料理文化が盛んなところです。

講師として、地元美郷町（旧千畑町）の生涯学習奨励員で、「寒天使」の照井律先生から伝授いただきました。メニューは黒糖バナナとココア寒天(バースデーバージョン)。ココア寒天は先生のご主人の誕生日に考案し、プレゼントした思い出の寒天だそうです。早速作業に取りかかり、寒天の溶かし方、煮方、コツなどを詳しく教わりました。質問にも的確に丁寧に答えていただきました。

寒天が固まるまでお茶をいただき、バラの型に固められたきな粉寒天と、色鮮やかな紫芋の寒天を御馳走になりました。心温まるおもてなしでした。

お昼は、先生が用意した材料をみんなで調理しました。春が来たようなメニューで、見た目も美しく、美味しくて、幸せいっぱいです。

固まった寒天が切り分けられ、先生の作った寒天料理もお土産として沢山いただきました。加工部会員の親睦が一層深まり、楽しく有意義な一日でした。またお邪魔したいですね。

～加工部は、委託味噌作りだけでなく、いろんな楽しい活動もしています。興味のある方、お待ちしています～

（石山裕子記）

◎水稲育苗・野菜栽培講習会（３月18日午前）

24人が参加し、営農支援課・稲作担当の斉藤春彦補佐から水稲育苗、潅水の時間帯や、ハウス内地温の管理、病気の見方、発根の出方など詳しく教えていただきました。参加者はハウス管理を任されている方が多く、真剣に聴講質問しました。

野菜栽培講習会では営農支援課の宮国淳主任から、キャベツ、レタス、ブロッコリーの栽培方法について教えていただきました。

（栢森慶子記）

◎野菜栽培活動グループ総会（３月18日午後）

午前中の野菜栽培講習会で種まきや定植、収穫の仕方を学んだので、今年はブロッコリーとキャベツの栽培に挑戦することにしました。

今年は植付体験・収穫体験の企画も考えております。お知らせはあぐりプラザに掲示します。天候などで日程は変わりますので、興味のある方は野菜栽培活動グループ員か、栢森までお知らせください。

～野菜栽培について一緒に勉強しませんか？お待ちしています～

（栢森慶子記）

特集

フレッシュミズ 青年部・女性部 総会

～知恵と力を出し合い、組織づくり・地域づくりを～

フレッシュミズ・青年部・女性部では2月下旬から3月上旬にかけて総会を行い、30年度の事業報告や31年度の事業計画などを審議。各部とも計画は承認され、31年度にむけての一歩を踏み出しました。当日の様子をご紹介いたします。

フレッシュミズ（第37回）

～役員減少による負担軽減のため、今後の活動のあり方について意見交換を行う～

フレッシュミズは2月20日、JA会館大会議室を会場に開催しました。はじめに執行部代表・村上和子さんが活動を振り返り、「今年度は昨年度よりも1名少ない役員数で活動することになったが、一緒にフレッシュミズの活動を支えてくれた皆さんのおかげで、無事今日の日を迎えることができた。部員数、役員数が減り、生活環境も変化していく中で、今まで通りの事を継続していくのは全く新しい事を始めるのと同じくらい労力のいることだと思う。今までやってきたことを大切にしながら、時には変われる勇気を持つことも必要なのではないか」と述べ、部員が減少し、役員の負担が増えている現状を踏まえた上で、今後の活動のあり方についての意見交換を呼びかけました。

議案審議では事業報告と事業計画などにつ

執行部代表・村上和子さんのあいさつ

新執行部の皆さん

青年部（第43回）

～試験圃場での畑作事業3年目。29年度の経験を糧に、かぼちゃは過去最高の収量に～

青年部は2月22日、JA会館和室を会場に開催。開会にあたり相馬時博部長からあいさつがあり、「30年度は5月の記録的な降水量や6月の天候不順などに悩まされ、8・9月の台風被害では村内の米の収量に大きく影響が出てしまった。そんな中、青年部試験圃場のかぼちゃの収量が過去最高になり非常にうれしい。これは部員の皆様の勉強と努力の結果だと思う」と述べました。

議案審議では事業報告と事業計画などについて話し合い、全ての議案を可決。役員改選も行い、相馬時博部長が再選されました。28年度から始ま

議長を務めた吉原忍氏

再選された相馬時博部長

総会の様子

女性部（第51回）

～婦人会50周年・JA女性部45周年記念式典が無事終了。31年度に向けて思いを新たに～

女性部は3月5日、JA会館大会議室を会場に開催しました。はじめに栢森慶子部長が活動を振り返り、「大潟村婦人会50周年・JA大潟村女性部45周年記念式典を開催するとともに、記念誌を発行することができ、皆さんに感謝している。また30年度は従来のバレーボール大会からスマイルボウリング大会に変更し、大変好評だった。今後も皆さんに喜んでもらえるような企画を考えていく」と述べ、31年度に向けて思いを新たにしました。

議案審議では事業報告と事業計画について話し合い、全ての議案を可決しました。任期満了に伴う役員改選では、栢森慶子部長が再選されました。

あいさつする▶栢森慶子部長

31年度役員の皆さん▼

総会の様子

いて話し合い、全ての議案を可決しました。また、1年間の任期満了に伴う役員改選を行い、新たな執行部員6名が決定しました。

総会終了後は研修会「アロマでhappy！アロママッサージオイル作り♪」に参加し、アロマクラフト作りに挑戦しました。その後、フレッシュミズ部員の減少に歯止めをかけるべく、今後の活動についての意見交換を行いました。

◆議　案

第1号　平成30年度事業報告並びに決算報告及び監査報告

第2号　平成31年度事業計画（案）並びに予算（案）の承認について

第3号　役員改選並びに新役員挨拶

◆31年度役員（敬称略）

執行部　竹本かおり　本庄ゆかり　古戸　陽子
村上　和子　川﨑あかね　木須裕佳理

総会終了後の研修会

「アロマでhappy！アロママッサージオイル作り♪」の様子

◆フレッシュミズ加入のお申し込み
生活課生活指導担当（TEL45－2214）まで。

り3年目となった青年部試験圃場の畑作事業では、天候不順などにより玉ねぎの収量は目標に届かなかったものの、かぼちゃの収量は排水・雑草・ネズミ等の対策がうまくいったことから過去最高となりました。

◆議　案

①第1号　平成30年度事業報告並びに収支決算承認について

②監査報告

③第2号　平成31年度事業計画（案）並びに予算（案）について

④役員改選

⑤青年部試験圃場について

◆31年度役員（敬称略）

部　長：相馬　時博
副部長：豊島　正祥
尾崎　正春
事務局長：戸嶋　宏輝
会　計：藤田　裕

30年度を振り返って

アゴラ広場物販▶

青年部看板

かぼちゃ収穫

水稲育苗ハウス巡回

◆青年部加入のお申し込み
営農支援課営農指導担当（TEL45－3033）まで。

昼食をはさんで午後からは、色育インストラクターの宮野さおり氏による講演「暮らしが楽しくなるカラー講座」と、ビンゴゲームを行いました。

◆議　案

第1号　平成30年度事業報告並びに収支決算の承認について

（1）平成30年度事業報告並びに収支決算報告

（2）監査報告

第2号　平成31年度事業計画並びに予算の承認について

（1）平成31年度事業計画（案）並びに予算（案）

第3号　役員改選について

◆31年度執行部（敬称略）

婦人会　会長：山本　嘉子
JA女性部部長：栢森　慶子
副会・部長：伊藤　尚子
計：板垣　和美
監事：宮川　清子
福田久美子

◆31年度エコレク部（敬称略）

部　長：鎌田　純子
副部長：谷　冬美子　小野真志美
会　計：尾倉　鈴子

30年度を振り返って

女性部記念式典での坂東眞理子氏講演▶

スマイルボウリングの様子

総会会場に展示された、大潟小3年生から「豆腐作りサポート隊活動グループ」への感謝状

◆女性部加入のお申し込み
生活課生活指導担当（TEL45－2214）まで。

報告 各住区での組合員説明会

ＪＡは２０１８年12月から各住区の総会等を訪問し、組合員への説明会を継続的に開催しております。

説明会では○秋田県１ＪＡ構想について（**あくまで「県１ＪＡ構想について協議するテーブル」を作る事を了承したのみで、議論はこれから**）、○タマネギ事業について、○総合口座の今後の方向性について、○ＪＡ大潟村の自己改革具体的取り組みについて等を説明し、組合員の皆様と質疑応答を行った後、ＪＡ事業についてご意見、ご要望を多数いただきました。貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。

～皆様からいただいたご意見、ご要望を一部ご紹介いたします（２０１９年２月～３月開催分）～

秋田県１ＪＡ構想について

●赤字ＪＡの借金をみんなでカバーするための口実ではないのか。

●合併した他ＪＡの組合員に聞くと、「合併して良かった」という人はいない。１ＪＡになった時、今まで通りのサービスが受けられるのか？

●合併により総合口座がなくなったり、仕組みの変更により不便になったりすることがあれば、ＪＡを利用する必要がなくなる。

●合併するかしないか、最終的な判断はどのようにするのか？

A 秋田県内のＪＡでは、「組合員の減少・高齢化」、「出資金の減少」、「大規模経営体のシェア拡大」、「信用事業などにおける収益性の低下」、「農協改革・公認会計士監査導入による費用増」などの問題が深刻化してきたことにより、２０１８年11月28日開催の第30回ＪＡ大会において、「秋田県１ＪＡ構想を話し合うテーブル」を作る事が決定しました。これはあくまで協議の場を用意することを決定したのであり、統合を決定したわけではありません。

大潟村は、「組合員数は安定」、「後継者が確保されている」など、秋田県内の事情と異なる点もあります。

しかしながら、合併する・しないに関わらず、将来的にＪＡの運営状況は厳しいものになると予想される中、組合員の皆様に今一度、「自分たちのＪＡ」のあり方や地域農業について考えていただくことは非常に重要と考えております。

まずは１ＪＡ構想についての正確な情報を収集するため、当ＪＡでは２０１９年４月から職員を１名中央会に派遣します。そして正確な情報を組合員の皆様におつなぎし、将来的な大潟村農業の方向性、事業収益性と合わせて皆様と議論し、時間をかけて結論を出してまいります。

もし合併したほうが良いという結論が出た場合、最終的に合併するかどうかは総会で決議いたします。

なお、自己資本比率10％以上、不良債権比率２％未満という条件をクリアしたＪＡでなければ合併に加わることができません。１ＪＡ構想は決して赤字ＪＡの救済策ではないことをご理解ください。

たまねぎ事業について

●村の農地でたまねぎを作るにあたり、これだけは一番気を付けたほうが良い、ということを教えてほしい。

A 機械化一体体系が可能なたまねぎ栽培では、機械が入りやすいように排水対策を万全にすることが作業の効率化につながります。できるだけ排水の良い圃場を選定し、暗渠と明渠を整備することが重要です。

●作付した場合の所得や反収などの目安がわからず、興味はあるものの、取り組むことに躊躇してしまう。新たに取り組む作物なのでなかなか難しいとは思うが、たまねぎについての情報をもっと発信してほしい。

A ＪＡと村、県立大学などが協力し、検討会や研修会等を開催しております。その中で、１反歩あたりの経費や反収などの具体的な情報を発信しています。まだ栽培に取り組んでいない方で少しでも興味がある場合は、案内を出していますので、そういった会にぜひご参加ください。また、各種資料が営農支援課にありますので、随時ご相談ください。

総合口座について

●組合員にとって便利な総合口座は、オンラインに対応させるなど、今後も維持させるために１からソフトを作ってほしい。富士通に頼むと何億円もかかるというが、もっとコストを押さえて作ってくれる会社はあるはずだ。

A 現在、秋田県農協電算センターのシステムへの移行が可能か、調査を実施しております。また、全国で大潟村だけのシステムを富士通以外の会社へ開発依頼するのは可能ですが、それなりの費用は富士通以外であっても想定されます。特に、通帳を使用するシステムについてはコストがかかり増しになると思われます。

総合口座・借換資金について

●総合口座の使い方について、１年に１回、12月には０にするよう組合員に周知し、そのためにもつなぎ資金などを利用してほしいとのことだが、具体的にどのような資金が準備されているのか。詳細な説明会をできるだけ早期に開催してほしい。

A 現行では、短期資金である「農産物つなぎ資金」や「加工用米つなぎ資金」があります。また、最高限度の見直しに伴い、新たに長期の借換資金を創設する予定です。

詳しい説明会については、総合口座の再構築に係る検討委員会で更なる課題等を協議し、今年秋ごろを検討しております。

店舗について

●赤字部門と言われるが、なくてはならない存在。時間短縮など、身の丈にあった運営を行ってはどうか？

A これまで、冬期間の営業時間短縮や、日曜日に休業日を設けるなどの対応をした経緯がありますが、休業日を設けることにより生鮮品を主とした見切り処分品が増加すること、またお客様より不便であるとの声が多く寄せられました。そのため、当面は日曜日休まず

営業し、9時～19時の営業時間で運営していく方針としております。今後の情勢や経営状況を勘案し、変更させていただくことも考えられますが、その際は改めてお知らせいたします。

●コストダウンのためにはバイヤーとの価格交渉が必要だし、単体店舗による仕入よりも、複数店舗による共同仕入の拡大が必要では？

A 現在、当店では国内最大級のボランタリーチェーンである全日食チェーンへ加盟し、ドライ商品については7割ほど仕入れております。このことにより、現在でき得る限りの価格交渉にかかる人件費の圧縮、また共同仕入が機能していると考えております。しかし生鮮品等については、当店単体での仕入形態となっており、苦戦している状況です。今後は仕入先の見直しも視野に入れ、良い品をより安く提供できる体制づくりに努めてまいります。

●高くても良い物・目玉商品を置くなど、売り方を変えてはどうか？

A 商品構成や販売手法については、商品知識力の向上に努めるとともに、仕入努力を重ね、喜んでお買いものいただける店づくりを心がけます。

●鮮魚コーナーの種類が乏しく、毎日同じと感じる。

A 鮮魚部門の仕入先はほぼ一社となっており、そのことによる商品のマンネリ化が生じていると考えます。このような状況下では、競争原理による優位仕入もできないことから、現在二社目となる他の仲卸業者を選定中であり、また商品棚の再編成に取り組むこととしております。

●日曜特売の5％オフはありがたいが、生鮮品、惣菜の棚が空っぽで買えるものがないのが悲しかった。

A 商品棚に商品が乏しく、ご満足いただけるお買い物ができませんでしたこと深くお詫び申し上げます。今後は商品の拡充に努めるとともに、皆様に喜んでお買いものいただけるお店づくりに努めてまいります。また、日曜日の全商品5％オフ企画には継続してまいりますので、ご利用の程よろしくお願いいたします。

●農繁期は特に、遅い時間の品揃えを改善してほしい（最低限押さえてほしい品揃え：焼くだけで一品になる魚や肉、凍っていないひき肉、ロースかつなどメインになる惣菜）。あと、夜も炊き立てのご飯がほしい。

●総菜コーナーにおかずセットを置いてほしい。

A 大変貴重なご意見誠にありがとうございます。当店では深刻な人手不足に陥っており、特に惣菜部門で苦慮しております。人員配置を見直すことで、この問題の解決に取り組んでまいります。皆様に喜んでいただけるお店づくりに努めますので、ご利用の程よろしくお願いいたします。

●村内野菜をもっと置いてほしい。行くといつも棚が空いていて残念。

A 地場産野菜を卸していただける農家の方を募りながら拡充に努めてまいります。

●以前から改善要望が出ていると思うが、青果の見切り品の鮮度がいまだにとても悪い。

A 今一度スタッフへの教育を徹底し、値ごろ感のある見切り品処分を心がけます。

●インフォメーションに客が並んだら、他部門の職員に応援を頼むなどしてほしい。どの職員も大変なのでなかなか応援に駆け付けられないだろうが、店側が客に対して気遣いのアクションをとるだけで、待たされる側の心象は変わってくると思う。

A お待たせしましたこと、深くお詫び申し上げます。今後、他部門の従業員へもレジ操作の教育を実施し、レジ応援体制を整備いたします。

●お昼を数点買うだけの人がずっと待たされるのは気の毒だ。レジのローテーションを工夫してほしい。

A レジスタッフの休憩時間の見直しを図り、対応させていただきます。

コンビニについて

●店舗が赤字の中コンビニ事業を開始したが、採算はとれているのか？

A 30年度については、お陰様で収支は保てることが仮決算時点で算出されております。31年度以降も、ローソン本部の協力のもと、健全経営ができるよう努めてまいります。

●農繁期、弁当の予約等を大々的に行ってほしい。店舗では弁当の引取りが午前10時からなので、年寄りに取りに行ってもらい、田んぼまで運んでもらうしかないが、自分たちが朝田んぼに行く前にコンビニで弁当引取りができれば大変便利だ。

A ローソン本部と協議をしております。現時点では、あぐりプラザとローソンとの二本立てで皆様の農繁期のお役に立てるよう検討中です。ローソンでの取り扱い開始時にはチラシ等でお知らせしますので、ご利用の程よろしくお願いいたします。

整備課について

●技術を持った職員が少なくこの先が不安だ。工賃が多少高くてもいいので、自動車ディーラー並みのスキルと対応力を身に着けてほしい。

A 自社の車両に特化したディーラーと違い、全メーカーが入庫する当整備工場において、全ディーラー並みのスキルアップを目指すことは昔からの課題でありますが、経験年数の必要な事項でもあります。フロントも含めて職員一同努力をしている最中ですので、今後ともご利用の程よろしくお願いいたします。

職員人事について

●ギリギリの人数すぎて、引き継ぎ・教育ができていないのではないか。人事異動をしなければならない事情はさまざまと思うが、余裕をもった人員で日常業務が行われていないため、異動のたびにロスが生まれているのではないか。組合員にも支障がでるような異動はやめてほしい。

A 職員教育については、当ＪＡの課題として認識しております。今後は外部機関で実施している研修等へ参加させるなどし、職員教育体制を整備してまいります。

●臨時職員が職員並みに(それ以上に)頑張っている部署もあるが、正職員とは違い待遇が不安定なため、いつ辞められてもおかしくないと思う。そうなった場合その臨時職員がいる部署はとても混乱すると思うので、正職員にしたり、他の正職員を配置したりするなど、今一度体制を見直す必要があるのではないのか？

A 毎年度実施している職員採用の募集については、新規採用だけではなく臨時職員へも通知し、本人の意志確認は行っております。待遇面については、平成31年4月より施行される「働き方改革」の内容と照らしながら、検討してまいります。

座談会と報告会も同日開催

組合員研修会

JAは3月11日、組合員研修会をJA会館で開催し、農林水産省国際部国際地域課の大橋貴則国際専門官が、「豪州におけるフードバリューチェーン」と題して、食料・農林水産業分野での日豪協力の取り組みについて講演しました。

その後、農水省の豪州での事業展開の委託先である㈱野村総合研究所と㈱日本農業が、関連事業について説明を行いました。

終了後は、営農支援課による「平成30年産水稲作柄の減収要因についての報告会」と、座談会を開催しました。

～座談会でいただいた皆様の意見・要望等は5月号に掲載いたします～

農林水産省国際部国際地域課の大橋貴則国際専門官「豪州におけるフードバリューチェーン」▶

◀㈱野村総合研究所の矢島大輔上級コンサルタント「豪州におけるビジネスとしての営農機会」

㈱日本農業の飯塚崇矩知財マネージャー「品種という知的財産の輸出について」▶

◀30年産水稲作柄の減収要因について報告を行う、営農支援課斉藤春彦課長補佐

ついに完成しました

たまねぎ乾燥・貯蔵・調製施設竣工式

JAは、かぼちゃやメロンに加え、米に替わる高収益作物としてたまねぎの生産に力を入れています。

国の産地パワーアップ事業を利用し昨年7月に着工した、たまねぎ乾燥・貯蔵・調製施設がこの度完成し、3月12日の竣工式に関係者30人が出席しました。

また竣工式に先立ち、3月11日に施設見学会を行い、JAの組合員など50人が参加しました。

2018年秋に約60㌶作付けされた2019年産玉ねぎは、6月の収穫に向けて今のところ順調な生育とのことです。施設は収穫後から稼働します。

施設の外観

3月11日に行われた施設見学会の様子

竣工式の様子

農作業効率化と環境保全を目指して

GNSS汎用利用・成果報告会

秋田県立大学と農研機構・東北農業研究センター、秋田県農業試験場などでつくる「大潟村GNSS利用コンソーシアム」は、GNSS（全地球測位衛星システム）を活用し、自動操舵可能な田植機の研究開発に取り組んでいます。自動操舵による田植えの精度や、農業排水の抑制に伴う八郎湖の水質改善効果についての報告会を、3月13日にJA会館大会議室で行い、50人が参加しました。

GNSSは田植えだけでなく、代かきやたまねぎの畝立て作業などに応用されており、今後はさらに汎用性を高めていくとのことです。

また、5月にGNSS直進アシスト田植機の実演会を開催する予定です。

GNSS自動操舵によるたまねぎの畝立て作業（2018年10月）

GNSS自動操舵による田植え（2018年5月）

GNSS汎用利用・成果報告会の様子

小学生を試合観戦へご招待

ノーザンハピネッツ応援企画

JAは3月17日、「秋田ノーザンハピネッツ」応援企画として、大潟小6年生と同小ミニバススポーツ少年団員を、大館市で開催された「アルバルク東京」との試合観戦に招待し、大人を含め32人が参加しました。

試合開始から接戦を繰り広げたハピネッツですが、第2クオーターの最後に逆転され、最終的に77－97で敗れました。

参加した児童は、「途中で逆転されて負けたのは残念だったが、おもしろかったのでまた観戦したい」と感想を述べました。

選手に熱い声援を送る子どもたち

Information

職　員　人　事

退　職

組合員の皆様、ありがとうございました。

3月15日付　進藤　　匡（総務課経理係係長）
3月31日付　伊藤　綾香（共済課共済係）

お疲れ様でした。

異　動　4月1日付

職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

氏　名	新　任	旧　任
杉本　公三	総務課付 ＪＡグループ秋田組織再編協議会事務局駐在	監査課課長 監査係係長事務取扱い

採　用　4月1日付

つぎの者を職員として採用いたしました。

伊東　寛紀（経営課貸付係）
浅井　竜哉（生活課コンビニ係店長）
畠山　祐貴（整備課自動車整備係）
加藤　伸正（資材課資材係）
佐々木　真（資材課資材係）
渡部　　傑（整備課農機整備係）
角田　美穂（金融課貯金係）
石田美智子（共済課共済係）

新コーナー

フレミズだより

今年度からフレミズだよりをＪＡだよりに掲載しますので、よろしくお願いいたします。

2019年度役員　竹本かおり　本庄ゆかり　古戸　陽子　村上　和子　川﨑あかね　木須裕佳理

～フレミズ部員募集中～

フレミズは楽しい行事を通して、住区の友人だけではなく様々な出会いを広げられる交流の場です。まずはお試し部員からはじめてみませんか？
詳しくはお知り合いの部員、または「あぐりプラザ」（45−2214）までお問い合わせください。

青年部　活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45−3033）までご連絡ください！

●活動報告

３月18日　格納庫視察巡回（４軒）
第１回役員会　場所：営農支援課和室
意見交換会及び新入部員歓迎会　場所：パンダ

新入部員歓迎会。北海道の盟友（ＪＡ中札内村青年部OB）からいただいたジンギスカンで今年度の英気を養い、更なる結束を深めた

ＪＡ座談会、各研修会等に参加

●活動予定

４月11日　県青協総会
日付未定　畑作班　野鼠対策（毒餌散布）
かぼちゃ圃場準備等

理事会報告

3月26日開催

報告事項
- 業務報告について（２月末事業実績等）
- コンプライアンス委員会報告について
- 平成31年度コンプライアンス・プログラムの制定について
- 平成31年度不測事態対応計画の制定ついて
- 平成31年度個人情報保護計画・個人情報保護対策推進進捗管理（マスタープラン）の制定について
- 安全衛生委員会報告について
- 個人情報保護法等に基づく公表事項等の一部改正について
- 暴風被害復旧支援資金貸付要項の廃止について
- 農家特別経営資金貸付要項の廃止について
- 鍵管理機取扱事務手続（統一版）の制定について
- 内部監査報告について
- 県常例検査の検査結果について

議　案
第81号　ＪＡバンク苦情等対応要領および様式の一部改正について
第82号　農家特別経営資金運営委員会規程の廃止について
第83号　時間外労働・休日労働に関する協定について
第84号　１年単位の変形労働時間制に関する労使協定について
第85号　平成30年度決算方針について
第86号　年度末手当の支給について
第87号　理事と組合との契約について
第88号　貸付金について
第89号　社会福祉協議会理事の選任について

協議事項
- 平成31年度役員報酬について
- 平成31年度事業計画（案）及び中期経営計画書（平成31年度～平成33年度）（案）について

永年勤続職員のご紹介

４月の朝礼で永年勤続職員の表彰を行いましたので、ご紹介いたします。

☆勤続30年以上　斉藤　春彦（営農支援課）
☆勤続10年以上　野呂田舞子（金融課）

五城目警察署からのおしらせ

交通事故のない笑顔の秋田県を目指して

３つのＫ対策

国道のＫ

国道事故の注意点！　ぼんやり運転・見落としはありませんか？？スピードを抑えた運転を心がけましょう。

高齢者のＫ

高齢者事故の注意点！　横断前に左右の安全確認をしましょう。出かける前に声かけを！！

軽トラのＫ

軽トラ事故の注意点！　慣れた道路だからと油断せず、近くでもシートベルトを正しく着用しましょう。

五城目警察署　TEL 018−852−4100

ＪＡ大潟村の概況　31年３月末現在

出資金…　9億3,440万円
正組合員数……　1,069名
准組合員数……　42名
※決算のため、貯金・貸出金額の掲載は休みます。

金融課よりお知らせとお願い
ゴールデンウィーク期間中のＡＴＭサービスについて

いつもＪＡバンクをご利用いただきありがとうございます。

10連休中も下記の通り全日ＡＴＭをご利用いただけますが、現金が足りなくなり、停止する場合があります。

連休中に現金が必要となることをあらかじめ把握されている場合は、連休前に現金を払出してご準備いただきますようお願い申し上げます。

大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

日　付	営業時間	備　考
４月27日（土） ～ ５月６日（月） （10日間）	９：00 ～ 17：00	ＡＴＭ内の現金がなくなり次第、現金の払出ができなくなります。

詳しくは金融課（45－3018）までお問い合わせください。

ゴールデンウィーク期間中の緊急時連絡先について

緊急時連絡先（24時間対応）	
共済・事故対応	ＪＡ共済事故受付センター（0120－258－931）
金融・ＪＡカード	ＪＡバンク・キャッシュカード紛失共同受付センター（0120－411－180）
	NICOS盗難紛失受付センター（0120－159－674） ※ＪＡカード（クレジット）を紛失の際はこちらにもご連絡ください
生活・葬祭関係	ＪＡ葬祭レゼール（0120－46－5731）

初めてのお誕生日おめでとう!!

No.237

田村　柚希（ゆずき）ちゃん

お誕生日おめでとう！！

ゆずきが笑ってくれるだけでとっても幸せな気持ちになります。いつもありがとう☺

お父さんとお母さんも親になってまだ１年生。一緒にゆっくり成長していこうね♪

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。
TEL 45－2211　広報担当

新採用職員のご紹介

これから皆様のお世話になる、平成31年度新規採用の職員です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

伊東（いとう）　寛紀（ひろのり）

- **出身**：三種町（旧八竜町）　●**所属**：経営課貸付係
- **趣味**：フットサル・ボウリング
- **ひとこと**：正職員となり、一つ一つの仕事に対して責任を持って取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

畠山（はたけやま）　祐貴（ゆうき）

- **出身**：潟上市（旧昭和町）　●**所属**：整備課自動車整備係
- **趣味**：バイク・弓道
- **ひとこと**：入組して一年が経過しましたが、まだまだ分からないことも多いです。未熟者ではありますが、安心して整備を任せていただけるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

佐々木（ささき）　真（まこと）

- **出身**：三種町（旧山本町）　●**所属**：資材課資材係
- **趣味**：音楽・読書
- **ひとこと**：分からないことが多く、皆様にご迷惑をおかけすることがあると思いますが一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

角田（かくた）　美穂（みほ）

- **出身**：兵庫県　●**所属**：金融課貯金係
- **趣味**：音楽を聴くことと歌うこと
- **ひとこと**：入組したばかりで、まだまだ右も左も分からない新人ですが、組合員の皆様に信頼していただけるような職員を目指して頑張りますのでよろしくお願いいたします。

浅井（あさい）　竜哉（たつや）

- **出身**：男鹿市　●**所属**：生活課コンビニ係店長
- **趣味**：サッカー・料理
- **ひとこと**：まだまだ未熟ではありますが、組合員の皆様のご期待、ご要望に沿えるよう日々努力していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

加藤（かとう）　伸正（のぶまさ）

- **出身**：男鹿市　●**所属**：資材課資材係
- **趣味**：海釣り・アームレスリング
- **ひとこと**：組合員の皆様に誠実に対応し、愛されるような職員を目指して日々努力していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

渡部（わたなべ）　傑（すぐる）

- **出身**：八郎潟町　●**所属**：整備課農機整備係
- **趣味**：野球・格闘技観戦
- **ひとこと**：一つ一つの業務を確実に覚えていき、少しでも早く組合員の皆様のお役に立てるよう努力いたします。

石田美智子（いしだみちこ）

- **出身**：男鹿市　●**所属**：共済課共済係
- **趣味**：バレーボール・ランニング・週末の作りおき作成
- **ひとこと**：少しでも早く仕事を覚え、組合員の皆様から信頼される職員となれるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

JAだより おおがた
〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1-5　TEL 0185-45-2211㈹　FAX 0185-45-2273
インターネットアドレス http://www.ja-ogata.or.jp/　組合長ブログ http://blog.ja-ogata.or.jp/
発行／大潟村農業協同組合　印刷：㈱八郎潟印刷